

お知らせ

社会保険庁からのお知らせ

あなたの年金記録をもう一度チェックさせてください

①電話相談

年金記録の確認については、社会保険庁専用ダイヤルで24時間受付、回答しています。

『ねんきんあんしんダイヤル』
0120-657830
(通話無料)

※土日や夜間は、システムが稼動していないため受付のみとなり、回答は翌日以降になります。

★インターネットからも年金加入履歴を取得することができます。
<http://www.sia.go.jp>

③その他の社会保険事務所窓口相談

※事前予約制
第2土曜日の年金相談
7月14日(土)
8時30分～17時15分
※受付は16時まで
予約専用電話
☎0749-23-5489
※1週間前までに予約してください

【その他のお問い合わせは】
滋賀社会保険事務局彦根事務所
平日8時30分～17時15分

【その他のお問い合わせは】
滋賀社会保険事務局彦根事務所
平日8時30分～17時15分



■年金の受給について(予約以外)
年金給付課
☎0749-23-1116
■国民年金保険料の納付や免除など
国民年金業務課
☎0749-23-1114

国民健康保険に加入している人に
人間ドックの健診費用を一部助成
- 事前に申請が必要です -

■対象

長浜市の国民健康保険に加入している30歳以上の人で、保険料の滞納がない世帯に属している人

■対象健診機関等

市立長浜病院、長浜赤十字病院、J A ドック

■申請に必要な書類

国民健康保険被保険者証

■助成額

検査費用のおよそ7割
※健診の種類により異なります。
※予算の範囲内での助成となります
のでお早めに申請してください。

■申請場所

・本庁保険医療課 (☎6512)
・浅井支所市民福祉課(☎4353)
・びわ支所市民福祉課(☎5253)

★豊公園噴水広場(メイン会場)
熱血ライブ、模擬店(カレー・焼きそば・かき氷等)、カブトムシプレゼント、子ども免許証、バルーンアート、スライム作り、紙飛行機、射的、ヨーヨー釣り等

★長浜文芸会館

献血バスによる全血献血(400ml・200人、献血予約キヤンペーン等)

★長浜港(臨湖周辺)

環境学習船「水水」号
※普段は見られない竹生島の裏側も遊覧できます。

★湖北献血ルーム

成分献血30人予約制
※七色の献血文鎮プレゼント

お問合せ・ご予約は、1000人献血の会事務局(健康推進課 内☎7779)へ。

湖北長浜1000人献血運動

～昔ながらの夏祭り～
7月15日(日) 9時～16時

主催：1000人献血の会



お元気ですか

人間ドック健診がより安全・正確に！
最新のデジタル画像透視撮影装置を導入

市立長浜病院健診センターでは、食道・胃透視専用の次世代デジタル画像透視装置を更新しました。

新しい装置の導入によって、よりの確な診断、検査時間の短縮等が図れ、受診者に負担の少ない健診が行えるようになりました。

①より高画質に

従来の画像に比べ、画像の歪みが無く、鮮明度の高いシャープな画像が得られ、よりの確な診断が可能になりました。

②より広視野に

透視装置では初の17インチ画面という視野の大きい画面での観察が可能となり、ポリプ等の病変の大きさ・距離計測などが把握できるようになりました。

③人にやさしい安心安全設計

新しい装置は、接触やはみだしなどへの安全性をより高めた、人にやさしい安全安心設計になっています。

④リアルタイムで画像が観察可能に

従来は撮影したフィルムを現像処理したあと画像を確認していましたが、瞬時に撮影した画像が見られるため、検査時間が短くなりました。

⑤X線の被ばく量がより少なく

従来の装置は、連続したX線を出して透視をしていましたが、新しい装置は一定の間隔で周期的にX線を出して透視をするので、被ばく線量が少なくなりました。



「いつまでも健康でいたい」、これはすべての人の願いですが、毎日の健康を維持していくことは大変難しいことです。

当健診センター・人間ドックでは、「予防は治療にまさる」という医療の原則に基づき①生活習慣病の早期発見、②疾病の予防、③健康な社会生活の援助を目的に、生活習慣病が現れやすい働き盛りの方々をはじめ、地域住民の方々の健康管理と維持に貢献していきたいと思っています。今日の健康を過信せず、健康な明日を迎えるために、人間ドックをご利用ください。

市立長浜病院健診センター

■ドックの種類

《半 日》・一般健診・日帰り人間ドック
《1泊2日》・1泊人間ドック・専門ドック(脳ドック、消化器ドック、心臓ドック)

■実施日

月～金曜日 ※祝日・年末年始は除く

■料金(基本コース)

・日帰り人間ドック 37,640円
・1泊人間ドック 66,670円(院内での個室泊)

■申込方法

電話(☎62335)または健診センター窓口で受付
受付時間：平日の9時～17時

大学生の「麻疹」流行とワクチン接種



浅井診療所
手 操 忠 善 先生

最近、大学生の間で麻疹が流行しています。今の大学生世代は、子どもの時に麻疹ワクチンを受けているはずなのですが、それにもかかわらず麻疹にかかっていることが問題です。この原因として、ワクチンを受けたが効果が

なくなっていた、最初から効果が不十分であったということが考えられます。このようなことがないようにするため、最近では、予防接種を2回受けるようになっています。

麻疹は思っている以上に重大な病気です。肺炎などとの合併症で、時には死亡することもある今でも油断できない病気です。昔から、日本では「命定め」、フランスでは「子どもの自慢は麻疹が済んでからするように」ともいわれています。

麻疹は予防できる病気です。かからなくするために、1歳の早い時期(1回目)と小学校入学前1年間(2回目)の麻疹・風疹混合ワクチンの接種が重要です。

まずは「1才のお誕生日に麻疹のワクチン」を。